


補足取扱説明書

*取り付けする前に必ずお読み頂き、内容をよく理解して正しくお使いください。

*この補足取扱説明書は、いつでも取り出して読めるよう大切に保管してください。


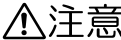
*この商品もしくはこの商品を取り付けた車両を第三者に譲渡する場合は、必ずこの補足取扱説明書も併せてお渡してください。

 GRT718 サイドバッグ	適応車種	商品NO.
	汎用	99195

■ご使用前に必ず、ご確認ください■


- ※ 補足取扱説明書内の注意事項を守らずに使用した事による事故や損害について、当社では一切の責任は負いません。
- ※ 商品の保証については保証書裏面の保証規定に沿って行ってまいります。保証内容をご理解のうえ、この補足取扱説明書と一緒に保管してください。
- ※ この商品は予告なく、仕様及び価格を変更する場合があります。

本書では正しい取り付け、取扱方法および点検整備に関する重要な事項を、次のシンボルマークで示しています。


 警告	要件を満たさず使用しますと、死亡または重傷に至る可能性が想定される場合を示してあります。
 注意	要件を満たさず使用しますと、傷害に至る可能性または物的損害の発生が想定される場合を示してあります。


 実施	行為を強制したり指示する内容を告げるものです。	 禁止	禁止の行為であることを告げるものです。
 その他	その他の警告及び注意を告げるものです。		

警告

 禁止	<ul style="list-style-type: none">法定速度を遵守することを前提に、いかなる場合でも 100 km/h を超える状態での走行使用は行わないでください。また、強風時や荒れた路面、砂利道など振動が極端に大きくなる場合には速度を控えめにしてください。鋭くとがった物を収納しないでください。バッグが破れ、中の荷物が落下すると重大な事故につながる場合があります。この商品の最大積載重量は 3kgです。指定を超えない範囲でご利用ください。走行前に、ベルトやゴムフックの取り回しの確認や緩みがないかなど、バッグの固定に異常がないことを必ず確認してください。確認や定期点検を怠ると重大な事故につながる場合があります。
---	--

注意

 実施	<ul style="list-style-type: none">この商品は汎用品です。車両によっては取り付けできない場合があります。あらかじめご了承ください。取り付け作業には専門知識と技術が必要です。認証工場など、適切な設備と技能、専門知識のある整備士を有した店舗にご依頼ください。車体とバッグが接触する部分にはプロテクションシールなどで保護して使用することをお勧めします。この商品を取り付けたことによる車両への傷、汚れ等についてのクレームは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。エンジンやマフラーなどが十分に冷えている状態で、安定した平らな場所を選んでメインスタンドなどを使用し、作業中の車体の安定と周囲の安全を十分確保したうえで作業してください。また、作業が終了するまではエンジン始動や走行使用を不用意に行わないでください。荷物を無理に押し込むと商品の破損や脱落の原因となりますのでお止めください。この商品に耐熱性はありませぬ。バッグとマフラーの距離が近い車両への取り付けはできません。
---	---

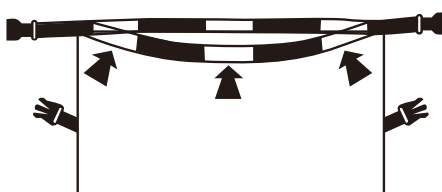
	<ul style="list-style-type: none"> この商品をつかんでメインスタンドを掛けたり車両の取り回しをしないで下さい。破損や変形の原因になります。 この商品は完全防水ではありません。長時間の使用や激しい雨の日に使用しますと、開口部及び接合部より水が侵入する場合があります。また、撥水性が落ちてきた場合は、市販の撥水スプレーをご使用ください。 濡れた荷物を入れるとカビなどの原因になります。精密機器の取り扱いにもご注意ください。 生地や各部の縫製は、無理な力を加えるなど乱暴な扱いをすると破損する恐れがあります。丁寧にお使いください。 バッグのフタを閉める際に荷物を挟んでいないか確認してください。破損や変形の可能性があります。 使用状況や使用環境によりバッグ内部が高温になる場合があります。熱対策されていないものの収納にはご注意ください。 密閉性が高いため、気温差やご使用環境などによりバッグ内部に結露が発生する場合があります。 この商品を車体に取り付けた状態で車体から離れる際は、貴重品を残さない、バッグを持ち歩くなどの自己防衛が必要です。 車両重量の増加と重心変化、空気抵抗等の理由によりハンドリングおよびブレーキ性能等が悪化します。あらかじめご了承ください。(このような症状は、タイヤの磨耗、空気圧の低下、ステムやホイール、スイングアームのベアリング類の磨耗などによっても発生します。定期的に整備してください。
 その他	<ul style="list-style-type: none"> 使用消耗あるいは、経年変化による不具合については保証の範囲外となります。 日焼けや水濡れ等による変色についてのクレームは受け付けておりません。あらかじめご了承ください。 商品保証につきましては保証書記載の保証規定に沿って行ないます。また、この商品の使用をもって保証規定全てを理解・承諾したものとみなします。ご使用前に必ず内容をご理解のうえ、説明書・レシートと共に保証書を大切に保管してください。保証書やレシートを紛失した場合や保証書販売店記入欄に店舗記載・捺印のない場合、新品購入履歴が不明な場合などは当社所定の商品保証を受けられません。あらかじめご了承ください。 本品及び本書に記載された商品は予告なく、価格、仕様等変更する場合があります。

商品内容

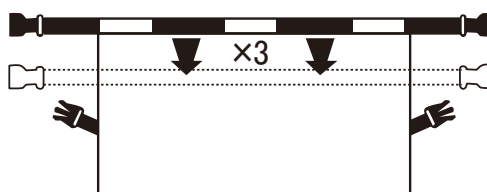
NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量	NO	パーツ名	サイズ(mm)	数量
①	バッグ本体 (左右セット) 最大容量：片側 15L	180×380×320	1	③	固定用ベルト		2
②	ベルポーレン (底板)		2	④	ショルダーベルト		2

使用方法

1. バッグの口を閉じます。



2. 閉じた口の部分を荷物の量に合わせて、3回折り曲げます。



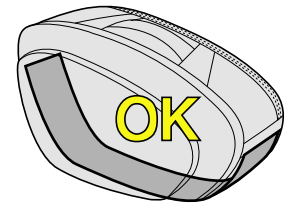
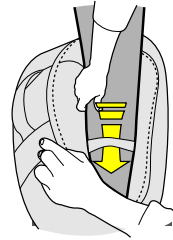
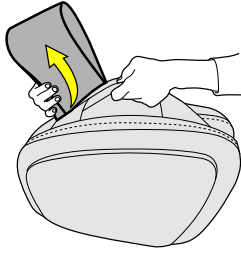
3. バッグの横面についているバックルと口元のバックルをとめます。



取付方法

●ベルポーレン（底板）の取り付け手順

- ①バッグから②ベルポーレンを取り出します。
- ①バッグの内側に装着します。
- 形状を整えて完成です。



●①バッグの車体への取り付け

- 純正リヤシートを車体から取り外します。
- 図1を参考に、左右の①バッグから出ているベルトを面ファスナーで連結し、車体に載せます。
- 手順2で連結したベルトを車体に合わせて調整し、純正リヤシートを車体に元通り取り付けます。（図2参照）

図1

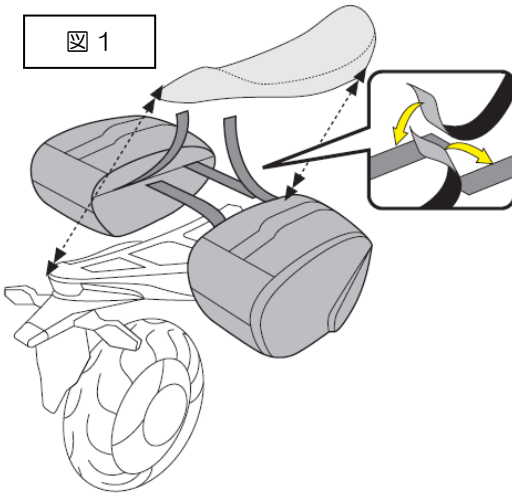
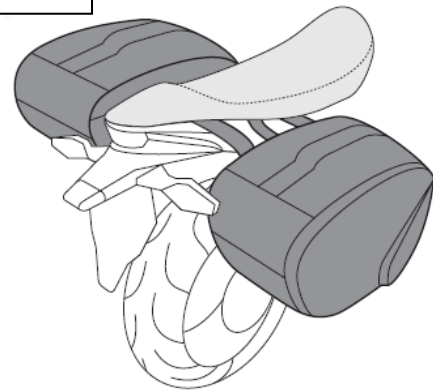
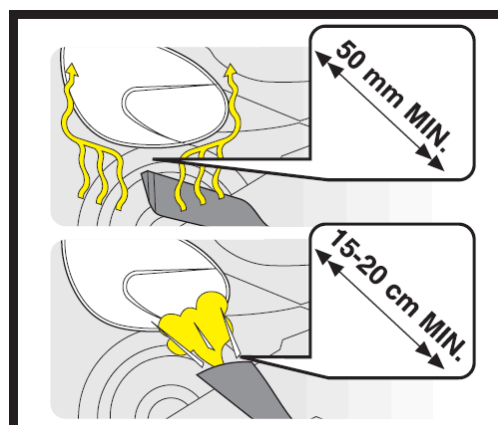


図2



⚠注意

- ※ ①バッグが車体操縦の邪魔にならない位置に取り付けしてください。
- ※ 走行中の振動などにより各ベルトが緩む場合があります。装着状態は常に点検し、確実に固定された状態で走行使用してください。
- ※ ①バッグはサイレンサーから適切な距離をあけて取り付けしてください。サイレンサーの熱や排気ガスによって①バッグが痛みます。



4. ③固定用ベルトを車体のフレームや荷掛けフック、タンデムステップホルダー、テール周りなどの固定強度が確保できる場所に、ひばり結びで固定します。(図 3/4 参照)

図 3

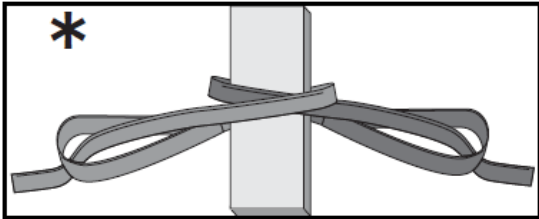
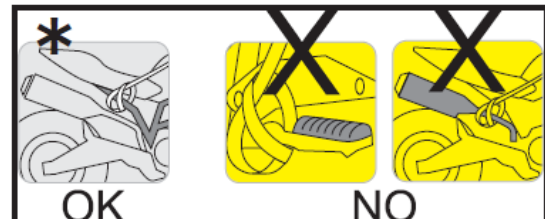


図 4



5. 手順4で車体に固定した③固定用ベルトの端を①バッグの内側（車体側）に設けられたダブルDカンに通し、①バッグが左右に振れないよう固定します。(図 5/6 参照)

図 5



図 6



6. ベルトが緩んだり、走行時に巻き込まないように余ったベルトを根元で縛り、しっかりと処理を行ってください。
7. ①バッグが確実に固定されていることを確認し、作業は完了です。

⚠注意

- ・バイクの作動に支障をきたさないよう取り付けしてください。(例：ホイールやサスペンションの動き等。)
- ・走行中の振動等によりベルト等が緩む場合があります。装着状態を常に注意し、確実に固定された状態で走行して下さい。
- ・バッグ使用時のカウルへの傷を防止するため、別途ハイプロテクションシール等のご使用をお勧めします。
- ・サイレンサーと接触しないよう、適切な場所に固定してください。(熱で固定ベルトやバッグが痛みます。)

オプション品

品番	パーツ名	サイズ(mm)	本体価格(税抜)
14181	ハイプロテクションシールS	135×200	¥800
14180	ハイプロテクションシールL	275×400	¥2,500

ご使用上の注意

1. この商品は完全防水ではありません。長時間の使用や激しい雨の日に使用しますと、開口部及び接合部より水が浸入する場合があります。また、撥水性がおちてきた場合には、市販の撥水スプレーをご使用ください。
2. ぶついたり、こすったりするとバッグの生地が傷み破れますので取り扱いには注意してご利用ください。
3. 貴重品や、振動、耐熱性に劣るものは中に入れてください。内容物の取り扱いには自己責任をお願いします。当社ではいかなる場合でも内容物に関しての補償いたしません。
4. 防水性能を持ったバッグですが、圧力のかかった場合や経年劣化により水が浸入する可能性があります。
5. この防水バッグは荷物が入った状態で、高い防水性を発揮します。荷物の少ない状態で使用すると閉じた口の部分が機能しなくなる事が御座います。荷物の少ない状態で使用する場合は、荷物をビニール袋に入れる等の浸水対策をしてください。

実証JASDAQ上場 株式会社 **デイトナ** 〒437-0226 静岡県周智郡森町一宮 4805

URL: <http://www.daytona.co.jp>

◎デイトナ商品についてのご質問、ご意見は「フリーダイヤルお客様相談窓口」0120-60-4955 まで